

週報

2015年20号(5月10日～5月16日)

今年度宣教テーマ

「一人のために」
ルカによる福音書15章1節～10節

< 巻頭言 >

『メシアとメシア像』

マタイによる福音書10章32節～11章1節

「わたしが来たのは地上に平和をもたらすためだ、と思ってはならない。平和ではなく、剣をもたらすために来たのだ」(10:34)。この言葉に、衝撃を感じる人は、少なくないのではないのでしょうか。平和の主と呼ばれるイエス様が、なぜ、こんなことを言われたのでしょうか。

「もたらす」と訳されている言葉の、基本的な意味は「投げる」です。つまり、「平和をもたらす」という言葉には、「平和」が外側から投入されるというニュアンスが含まれているわけです。ここが、重要なポイントなのではないのでしょうか。イエス様は、山上の説教の中で、「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる」(5:9)と言われました。「平和」というのは、外側から投入されるものではなく、内側から実現していくものなのだという事です。

そして、そのためには、私たち自身が、変わらなければなりません。置かれている現実に満足せず、平和を作り出すために変わっていかなければなりません。その時に、必然的に起きる衝突があります。それは、変化を嫌うものとの衝突です。変えたくない、変わりたくないという力との衝突です。この衝突とどう向き合っていくかが、問われているのです。

それまでの自分の生き方や、在り方を変えるということは、大変なことです。大きな決断のいることです。しかし、イエス様は、「わたしのために命を失う者は、かえってそれを得るのである」と教えています。変わっていく先に、本当の命との出会いが約束されているのです。この約束に向かって、ご一緒に、一步踏み出してみませんか。
(村田悦牧師)



Mail: oitabap@violin.
ocn.ne.jp

教会創立 1950年8月7日(教会組織)

日本バプテスト連盟 大分キリスト教会

〒870-0045 大分市城崎町2丁目6番22号

Tel/ 097-532-4240 Fax/529-5240 牧師 村田 悦

http://blogs.yahoo.co.jp/oita_baptist_church